

平成30年度第2回入札監視委員会の審議概要

開催日時 平成30年11月28日（水）午後2時00分から午後4時30分まで
場 所 仮本庁舎3階 総務文教委員会室
出席委員氏名 田中 幸輔 委員長
 立山まき子 委員
 椎屋 恵美 委員
 奥村 高史 委員
 牛草 敏憲 委員
審議対象期間 平成30年 4月 1日～平成30年 9月30日
対象工事件数 54本
抽出審議案件 5本

質 問	回 答
	報告事項について 入札・契約の手続きの運用状況の報告について
(1) 格付の基準は公表されているのですか。	(1) 非公表としております。
(2) 指名停止の措置期間の基準日は決裁日からなるのですか。	(2) 決裁日からになります。 人吉市工事指名競争入札参加者選定審査会にて指名停止の審議を行い、同日に指名停止の決定（決裁）を行っております。
(3) A社の業務不履行による契約解除とはどのようなことですか。	(3) 委託期間延長をしたにもかかわらず、作業員が揃わなかったため、年度内に業務を完了できず契約を解除したものです。
抽出審議工事1：上永野町配水管改良工事 (その1)	(事務局から入札・契約事務の経過について説明する。)
(1) 変更契約で増額になったのは、曲管を追加したためですか。	(1) 材料が増えたことと、それに伴う工事内容の変更によるものです。
(2) ボックスカルバートとはどのようなものですか。またどのような役目があると考えられ	(2) オープンになっている側溝と違って、箱型の構造物で道路を横切るときなどに使用しま

<p>ますか。</p> <p>(3) ボックスカルバートの下には必ず基礎コンクリートがあると考えてよろしいのですか。</p> <p>(4) VP 管と DCIP-GX 管の耐用年数はどれくらいですか。</p> <p>(5) 落札率が 99.13% というのは高いのでしょうか。</p> <p>(6) 予定価格は事前に公表されるのですか。</p>	<p>す。ここでは道路の雨水の排水や、田の用水が考えられます。</p> <p>(3) ボックスカルバートを設置する場合には基礎コンクリートしなければならないようになっています。</p> <p>(4) VP 管が 25 年くらい、DCIP-GX 管は 40 年です。</p> <p>(5) 本市の落札率としては突出して高いわけではありません。推測ですが、設計者と業者が積算する時に使用する単価が近いので、設計額と入札額が差のない金額になるのではないかと考えております。</p> <p>(6) 事後公表になります。</p>
<p>抽出審議工事 2：上永野町配水管改良工事 (その 2)</p>	<p>(事務局より入札・契約事務の経過について説明する。)</p>
<p>(1) 配水管は各家庭へ水を送るものですか。</p>	<p>(1) 配水管 (φ75 mm) とは別に給水管 (φ20 mm) があります。給水管で各家庭に水を送っています。</p>
<p>(2) 工事中は断水になるのですか。</p>	<p>(2) 既設管を使用するので、断水はしません。旧管と新管を切り替えるときは、一時的に断水する可能性はあります。</p>
<p>(3) 同一工事で区分けをする理由はあるのですか。</p>	<p>(3) 全体的に工事をすると延長や工期が長くなるので、地元の方と協議しながら区分けを行っています。</p>
<p>(4) この地域は今後も継続して工事をされるの</p>	<p>(4) 5 力年で計画をしております、今年度が 2</p>

<p>ですか。</p> <p>抽出審議工事 3：東間小学校屋内運動場非構造部材耐震化工事</p> <p>(1) 同額の入札額があるが、どのようにして落札者を決定されているのか。</p> <p>(2) 照明の角度は変えられるのか。落下防止対策はあるのですか。</p> <p>(3) LED をつけたならば、個数を減らしてもいいのではないですか。</p> <p>(4) 国からの補助はあるのですか。 また、この工事はあと何か所残っているのですか。</p>	<p>力年目です。</p> <p>(事務局より入札・契約事務の経過について説明する。)</p> <p>(1) 業者側から電子入札システムに入札金額を入力する時に、くじ引き用の3桁の数字を入れるようになっています。今回のように開札時に同額があった場合は、その数字を使いシステム内で自動的に落札者を決定しています</p> <p>(2) 照明毎に一番明るい角度で設置しているので角度は変えられません。部材にワイヤーを通してあるので、地震等でボルトが外れた場合でも落下しないようにしています。</p> <p>(3) もともとあまり明るくなかったので、個数はそのままにしております。</p> <p>(4) 国からの補助で取り組んでいます。 小学校1校、中学校1校が残っておりまして、予算が確保でき次第、取り組んでいきます。</p>
<p>抽出審議工事 4：村山公園法面改修工事</p> <p>(1) 増額の変更契約がされているのはどのようなものが増えているのですか。</p> <p>(2) 当初から現地発生土が粘性土であることをわからなかったのですか。</p>	<p>(事務局より入札・契約事務の経過について説明する。)</p> <p>(1) 現地発生土を使用する予定でしたが、状況があまり良くなかったため、土砂運搬84m³を追加しております。</p> <p>(2) 粘性土であることはわかっていましたが、再利用可能だと考えていました。しかしながら、専門業者との協議により、発生土では対応が難しいとの結論に至り、変更することに</p>

<p>(3) 入札を1者辞退されているが、追加で1者参加することはできないのか。</p> <p>(4) 工事の設計について、直営と外注があるが、何か基準があるのですか。</p> <p>(5) 設計業者の選定はどのようにされていますか。</p> <p>抽出審議工事5：下林南願成寺線道路補修工事（薩摩瀬町工区）</p> <p>(1) 落札額が80.01%と低いですが、どのようにお考えですか。 また、入札額が極端に低い場合、検討はされるのですか。</p> <p>(2) 入札に参加された10者中2者において、他よりかなり低い金額で入札されているは、特殊な工事手法を持っているからなのか。</p>	<p>しました。</p> <p>(3) 指名通知から開札までの期間において、追加で業者を入札に参加させることはできません。</p> <p>(4) 基準はありません。職員で設計するのが難しい工事の場合は、設計業者に委託しております。</p> <p>(5) 指名願が提出されている登録業者の中から選定し、入札を行っています。</p> <p>（事務局より入札・契約事務の経過について説明する。）</p> <p>(1) 予定価格以下で最低制限価格以上の範囲内の入札額になっていますので、問題ないと考え、検討も行っておりません。</p> <p>(2) 工法については、設計書上で示している。業者側もその工法で積算されているので、特殊な工法を採用していることはないです。</p>
---	---